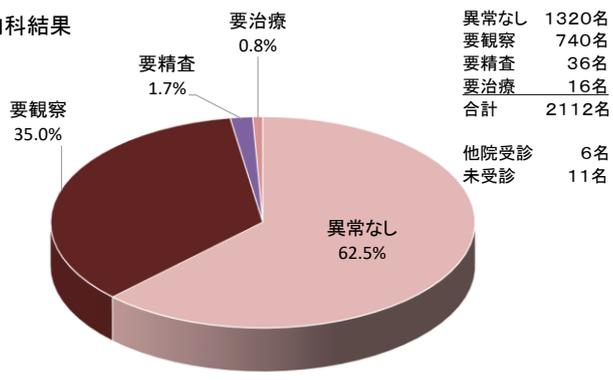


内科結果

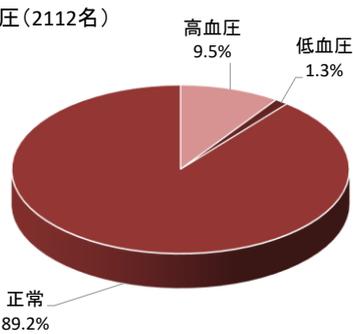


	収縮期血圧	拡張期血圧
正常血圧	<130	<85
正常高値高血圧	<130~139	85~89
I度(軽症)高血圧	140~159	90~99
II度(中等症)高血圧	160~179	100~109
III度(重症)高血圧	≥180	≥110

BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

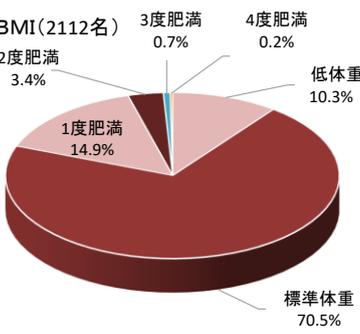
低体重(やせ)	18.5未満
標準体重	18.5以上 25未満
1度肥満	25以上 30未満
2度肥満	30以上 35未満
3度肥満	35以上 40未満
4度肥満	40以上

血圧(2112名)



血圧	(人数)
高血圧	202
低血圧	27
正常	1883

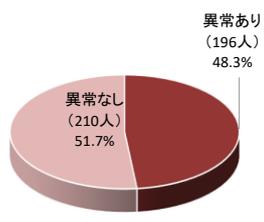
BMI(2112名)



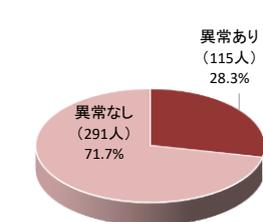
BMI	(人数)
低体重	218
標準体重	1488
1度肥満	315
2度肥満	72
3度肥満	14
4度肥満	5

BMI 25以上

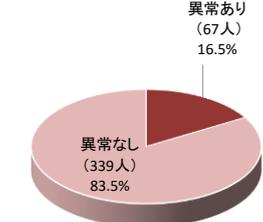
脂質異常(406名)



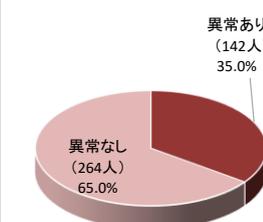
高血圧(406名)



高血糖(406名)



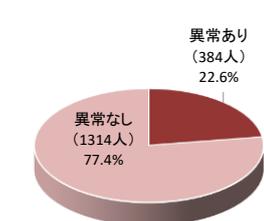
肝機能障害(406名)



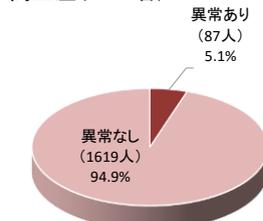
BMI 25未満

※ 下記の円グラフは「内科のみ」と「内科と血液」により対象人数が異なります。

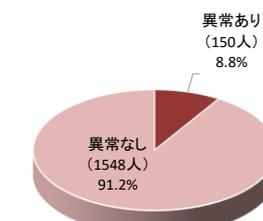
脂質異常(1698名)



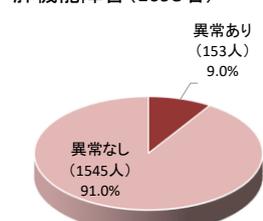
高血圧(1706名)



高血糖(1698名)



肝機能障害(1698名)



男女別健康診断有所見比較

- 男性・・・①脂質異常 ②肥満 ③肝機能障害 ④高血圧 ⑤高血糖 ⑥貧血 ⑦高尿酸血症 ⑧腎機能障害 ⑨膀胱機能障害
 女性・・・①脂質異常 ②肥満 ③貧血 ④高血糖 ⑤高血圧 ⑥肝機能障害 ⑦高尿酸血症 ⑧膀胱機能障害 ⑨腎機能障害

男女共に脂質異常が1番多く肥満率も高い。続いて、男性に肝機能障害、女性に貧血が多い。脂質の増加は心筋梗塞や脳梗塞の原因となることが知られており注意が必要。

BMI 25以上の肥満者は全体の約19%いたが、逆にBMI 18.5未満の低体重者も約10%いた。

BMI 25以上では25未満に比べ、脂質異常以外でも高血圧、高血糖、肝機能障害の率も明らかに多いことがわかる。

いずれも生活習慣病と言われるもので、食生活の改善、適度な運動を心がけることが大切であり、本人の自覚と生活習慣の改善が必要。